令和２年度大学院入学試験問題

（中期募集）

教育実践高度化専攻

現代教育課題研究コース（道徳・生徒指導領域）

注　意　事　項

1　問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙に記入すること。

2　道徳及び生徒指導にかかわる関連領域の**３問の中から自由に２問を選択して**解答すること。

3　解答用紙は，１問につき１枚を使用し，**解答する問題番号（１～３）を解答用紙ごとに所定の欄へ記入すること。**解答スペースが足りない場合は，裏面を使用してもよい。

4　解答用紙には，受験番号を所定の欄に必ず記入すること。

5　試験終了後は，解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

道徳及び生徒指導にかかわる関連領域の３問の中から自由に２問を選択して解答すること。

問題１

教育相談とは，「児童生徒それぞれの発達に即して，好ましい人間関係を育て，生活によく適応させ，自己理解を深めさせ，人格の成長への援助を図るもの」である（生徒指導提要　p.92）。

上述の目的に迫るために，学級活動（集団活動）で実践可能な手立てについて例を挙げながら論じなさい。

問題２

よりよい学校生活を築くために体験的な活動を通して，特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指している「学校行事」の内容の一つに「健康安全・体育的行事」がある。健康安全・体育的行事における有効と考えられる体験的な活動の在り方について，具体的に論じなさい。

問題３

平成 29 年 3 月に告示された中学校学習指導要領の第 1 章 総則には，生徒指導について「生徒が，自己の存在感を実感しながら，よりよい人間関係を形成し，有意義で充実した学校生活を送る中で，現在及び将来における自己実現を図っていくことができるよう，生徒理解を深め，学習指導と関連付けながら，生徒指導の充実を図ること。」と示されている。このことについて，キャリア教育との関係性を踏まえ，各教科，特別の教科道徳，総合的な学習の時間，特別活動等における実践を 2 つ程度あげ，論じなさい。